

## こんなものにまで!

### みんなの消費生活展



第7回みんなの消費生活展が、「みんなで考える新しい暮らし」をテーマに、産業会館7階ホール（盛岡市）で開催された。

初日の9月29日から10月1日まで、家庭の主婦などでにぎわった。なかでも、商品コン

テストに関心が集中。合成着色料の使用範囲の広さに改めて驚く人が多かった。

同展は、この後10月24日から27日まで大船渡市で、続いて久慈市など4市で順次移動開催されることになっている。

## がんばれ

### 老人スポーツ大会



第5回県老人スポーツ大会が、秋晴れの10月3日、盛岡市の県営運動公園で行われた。

この日は、応援も含めて約4,000人も60歳以上のお年寄りたちが参加。60m競争やボール送り、長寿リレーなどに元気いっぱい走り

まわっていた。

なお、10日の体育の日には、久慈市で「県民総参加スポーツ大会」も行われた。プログラムも豊富で、角浜駒踊りや念仏剣舞が参加。多彩な記念行事が繰り広げられた。

## 目標 6,000万円

### 赤い羽根共同募金



ことしも、10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まった。

運動初日には、県下一斉に高校生による街頭募金が行われ、千田知事も街頭に立って募金を呼びかけた。

ことしは「赤い羽根で福祉活動に参加しましょう」がスローガン。全県目標額が6,000万円で、人口に応じた県内配分額が決められた。

集められたお金は、子供の遊び場の施設拡充など、社会福祉に充てられる。

# 県政フラッシュ



## 冷害対策委を設置

### 9月県議会

9月定例県議会が、15日間の日程を終えて10月9日閉会した。

今回提案された議案は、35億9千558万円にのぼる昭和51年度一般会計補正予算案など41議案。いずれも慎重審議された後、可決された。

ことしは、記録的な冷害に見舞われたため、冷害対策に論議が集中し、今後の対策確立のため冷害対策特別委員会が設置された(写真)。

なお、国の対策をまって、11月5日臨時県議会を招集。冷害対策について審議することになっている。

## 経済文化交流に期待

### 国道107号開通



10月18日、北上市で国道107号の開通式が行われ、千田知事、斎藤北上市長らが紅白のテープにハサミを入れ、全面開通を祝った。

国道107号は、沿岸の大船渡市を起点に、県内10市町村を通して、秋田県の横手市を経て、本荘市を結ぶ岩手、秋田両県の横断道路。

県、建設省が、14年間に150億円をかけ、改良工事を実施していたもので、今までより快適で安全な道路に生まれ変わった。

今後、沿岸、内陸、岩手、秋田両県の経済文化交流に大きな役割を担うものと期待されている。